

1 3 中型偶蹄類 シカ〈シカ亜科〉

和名：アカシカ

英名：Red deer

学名：*Cervus elaphus*

分布：西ヨーロッパ、アフリカ北西部、
中国西部、北米北西部



【アカシカ】

(財) 東京動物園協会提供

(1) 動物の特徴と同定

中型偶蹄類

特定外来生物としてシカ科、シカ亜科に属する動物全種が指定されている。

シカ

英名：Deer

学名：*Dama* ダマジカ属

Axis アクシスジカ属

Cervus シカ属

Elaphurus シフゾウ属

分布：アフリカの北部、ユーラシア、北アメリカに分布しており、ニュージーランドをはじめ世界各地に移入されているものがある。

特徴：オスにはいずれの種にも枝角が見られる。形は種類によって異なるが、年1回落角し、新しい角になる。

体重：36 kgから400 kgになる種も知られており、12種から18種類に分類されている。

習性等：

- ・群れを作って生活するものが多く見られる。
- ・妊娠期間は217～260日。通常1産1仔。
- ・寿命は、野生状態では18年から25年、飼育下では24年の生存記録がある。
- ・我国に生息するニホンジカとの間で、アカシカとの交雑種が認められているが、シカ亜科の種類間、オジロジカ亜科との交雑例が多く知られている。
- ・シヨンプルグシカのように絶滅したとされるもの、シフゾウのように野生状態では絶滅した種類も知られている。

カラミアジカ CITES I

バウエアンジカ CITES I

ベトナムホッグジカ CITES I
タンケントアカシカ CITES II
カシミールアカシカ CITES I
イランダマシカ CITES I
ターミンジカ CITES I
他にも希少種とされる種類も少なくない。

(2) 保定方法とマイクロチップの埋込み

ア 保定の方法

A 器具を使用しない保定法

誕生後数週間程度の幼獣であれば、一人で身体を抱えて保定できる。

B 器具を使用した保定法

捕獣網を張り、そこに動物を誘導して網でからみとる。シカの大きさにもよるが保定には少なくとも3人必要で、頭、前肢、後肢をそれぞれが確保し、右下に横臥保定する。

C 麻酔法

キシラジン 0.5～23mg/kg とケタミン 2.7～18.7mg/kg の併用か、メドトミジン 0.05～0.1mg/kg とケタミン 0.8～3.2mg/kg を併用する。キシラジンにはヨヒンビン、メドトミジンにはアチパメゾール（メドトミジンの5倍量）が拮抗する。注射部位は臀部筋肉で、手が不可能なら吹き矢か麻酔銃を用いる。

D 特に注意すべき事項

物理的に保定するときは、事前によく計画を練り、保定者が気持ちを一つにして取り組むことが大切である。シカのオスは、角のはえている時期がある。可能なら、オスでは袋角～枝角の時期を避け、落角している時期を選ぶ。

人身事故を防止するため、全ての作業に当たり、保定者はヘルメットおよび皮手袋を装着する。麻酔に当たっては、動物にできるだけストレスを与えないように注意する。また、麻酔中は頭をあげた状態で確保して、胃からの逆流物の誤嚥を防止する。

イ マイクロチップの埋込みの方法

A 埋込みの部位

肩甲骨間の皮下に埋めこむ。

B マイクロチップ埋込みの実際

動物を起立、腹臥あるいは右下横臥姿勢にして、術部をイソジン綿かアルコール綿で消毒し、埋込み器の針を上記の皮下に刺入しマイクロチップを埋込む。マイクロチップの脱落を防ぐため、皮膚の穿刺痕に外科用接着剤を塗布し、外用散剤を散布する。

C 特に注意すべき事項

埋込み器の針の穿刺部分は、できる限り血管を避ける。